

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)			区分
2	公用車の次世代自動車推進事業(庁用自動車等管理事業)			新規 拡大 継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	2	1	8	財政局 財政部 庁舎管理課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号	44	事業名	「E-KIZUNA Project」などの実施により、次世代自動車の普及を促進します。
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名	
根拠法令等				
予算要求事業の概要				
内容	本庁、区役所の公用車について買い替えの際に、原則として次世代自動車を導入します(リース終了車両6台、買い替え車両40台分)。			
目的・目標	<p><目的> 地球温暖化防止に資するため自動車からの二酸化炭素を重点的に削減する必要があります。そのため、特別な用途の車両を除く、庁舎管理課予算(本庁舎・区役所)の公用車の次世代自動車化を目指し、平成24年度までに導入率を77.5%にします。</p> <p><目標(平成25年度末)> 1 230台導入予定 導入率100%</p>			
現状と課題	<p><現状(平成21年度末見込み)> 1 公用車の次世代自動車導入率 25.4%</p> <p><課題> 1 電気自動車は、高額で車種が限定的となります。天然ガス車は、充填スタンドが少なく、車種が限定的となります。 2 各出先機関での積極的な次世代自動車の導入が必要です。 3 環境局の電気自動車導入事業との調整が必要です。 4 リース期間5年に満たない車両について、次世代自動車を導入するかの検討が必要です。</p>			
今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度 46台導入予定 導入率40.1% 平成23年度 57台導入予定 導入率58.6% 平成24年度 58台導入予定 導入率77.5% 平成25年度 69台導入予定 導入率100% 			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位:千円)

区分	金額	備考
平成21年度	当初予算	0 <積算内訳>
	財源内訳	
平成22年度	当初予算要求	15,782 <積算内訳> 1 次世代自動車リース料 14,809 2 導入自動車にかかる保険料 973
	財源内訳	① 一般財源 15,782 <要求理由> 更新時期の到来した市公用車に次世代自動車を率先導入するために必要な経費を要求するものです。
	財政局長査定	8,008 <査定内容> 1 次世代自動車リース料 2,335 2 導入自動車にかかる保険料等 5,259 3 自動車重量税 414
	財源内訳	① 一般財源 8,008 <査定理由> 事業の方向性を再検討することとして、予算額を精査しました。
	市長査定	8,008 <査定内容> 同上
	財源内訳	① 一般財源 8,008 <査定理由> 財政局長査定内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。